



SUIMOW

SUIMOW 管理者説明書

招待コードと名簿の管理

提供: 合同会社水網

管理者の役割

管理者がするのは、次の3つだけです。どれも数分で済みます。

- **メンバーを招く**: 新しく入る人に、招待コードを発行して渡します(9ページ)
- **名簿を確かめる**: 4か月に1回、名簿を見て「名簿を確認する」を押します(10ページ)
- **名簿を整える**: 辞めた人を名簿から外します。パスワードを忘れた人には、再設定コードを渡します(11・12ページ)

投稿の中身を見張ったり、直したりする役割ではありません。同僚がいつ使ったかも、管理者には見えません。役職や上下関係とは関係のない、事務の窓口です。

処理場の記録(基礎情報・設備台帳・災害への備え)は、管理者の役割ではありません。メンバーへのお願いとして、14ページ以降にまとめています。

お願い アカウントを作ってよいのは、この処理場の維持管理に従事する自社の方だけです

招待コードを渡すのは、この処理場の維持管理に、いま従事している自社の従業員だけにしてください。次の方には、どんな場合も渡さないでください。

- センター職員・機場職員など、処理場に勤める自治体側の方
- 設備メーカーの方(工事・点検・保守で処理場に駐在している方を含みます)
- 自治体の職員の方

SUIMOWは、維持管理の現場の方ですが、純粋に技術的な議論と意見交換をする場です。社外の方が入ると、この前提が崩れます。運営として、現場の議論への横やりをなくしたい、というのが理由です。社外の方が入ると、たとえば次のことが起こります。

- 維持管理のやり方に、部外者から修正の指示が来る
- 失敗事例のように、技術的に必ず起こり、しかも貴重な情報が、共有しにくくなる
- メーカーの営業の場にされる

このお願いは、利用規約(第5条3項)でも決まっています。招待コードの発行は処理場の全員に知られるので、誰にも黙って人を入れることはできません。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

招待コードの発行

枠の使用状況：4 / 10 (有効なアカウント4件 + 未使用の招待コード0件)

招待コードを発行できる相手は、この機場の維持管理業務に従事する自社の従業員だけです（メーカー・自治体など社外の方には、いかなる場合も発行できません——利用規約第5条3項）。発行は機場の全員に通知されます。発行は右上の●
「+ 招待コードを発行する」から。

ひとつだけお願いがあります。招待コードは、自社でその処理場の維持管理に携わる方にだけお渡しください。部外者に渡ると、ほかの処理場やほかの維持管理会社も含めた技術の積み上げが止まります。場合によっては、契約を解除させていただきます。

1

2

1 発行の画面にも、同じお願いが出ています

2 ひとつだけのお願い。部外者に渡さないでください(次のページ)

お願い 部外者にアカウントを求められたとき

招待コードをお渡しいただけるのは、御社でその処理場の維持管理に携わる方のみです。

メーカーや発注者の方にアカウントが渡ると、ここで率直に書かれていた失敗や機器の評価が、書かれなくなります。影響は御社だけでなく、同じ場を使うほかの処理場や、ほかの維持管理会社にも及びます。会社の垣根を越えて現場の技術を積み上げていく取り組みが、そこで止まってしまいます。最後に困るのは、この場で知見を積み上げてきた皆さま自身です。

求められたときは「SUIMOWに聞いてください」とお伝えください。部外者にアカウントが渡ったことが分かった場合は、そのアカウントを停止し、場合によっては御社との契約を解除させていただくことがあります。

これは規則であると同時に、運営からのお願いです。

断るときは、たとえば次のようにお伝えください。「SUIMOWの利用規約で、メーカーや発注者の方にはアカウントをお作りできないことになっています。くわしくはSUIMOWに聞いてください」。

自社の処理場の記録が必要とされたときは、画面を見せるのではなく、必要な記録だけを印刷してお渡しください。

1 自分のアカウントを作る(コードを受け取る)

会社・処理場・契約の登録は、SUIMOW運営が済ませます。最初の管理者のための初期管理者コード(16文字)は、SUIMOW運営がお渡しします。その場でSUIMOW運営の画面のQRコードを読んでいただくか、会社の窓口のメールアドレスへお送りします。

見本(デモ環境の画面。このコードとQRコードは読み取っても使えません)

初期管理者コードを発行しました

西部水道サービス(デモ) / 西部浄化センター(デモ) の最初の管理者用です。この画面を閉じると二度と表示されません

MU3nj7qenhQ7xAAT

コードをコピーする リンクをコピーする 送付文をコピーする

コード入りのリンク(開くとコードが入力された状態でアカウント作成のページが開きます):

<http://127.0.0.1:8775/register/#code=MU3nj7qenhQ7xAAT>

▶ メールで送るときは送付文(件名と本文。(担当者名)だけ埋めてください)



相手が隣にいるときは、このQRを相手のスマホのカメラで読んでもらうのが最速です。コード入力済みのアカウント作成ページが開き、本人がログインIDとパスワードを決めて作成します(運営者は画面を見ません)。

隣にいない場合は法人窓口メール等で契約先へ伝えてください(電話で読み上げない=§8)。14日有効・このコードで登録した方が最初の管理者になります。以後の招待はその管理者が行います(運営は関与しません)。

1 どの会社・処理場のコードか

2 初期管理者コード(16文字)

3 メールでお送りするときの送付文。SUIMOW運営がこれを写して送ります

4 コード入りのリンク。メールのこのリンクを押すと、コードが入った作成画面が開きます

5 その場で読んでいただくQRコード。自分のスマートフォンのカメラで読むと、作成画面が開きます

初期管理者コードは、発行から14日のあいだに1回だけ使えます。期限が切れたら、SUIMOW運営にご連絡ください。メールで受け取ったときは、メールのリンクを押すと作成画面が開きます。開かないときは、次のページを開き、「招待コード」の欄に16文字を入力します。

<https://app.suimow.jp/register/> 押すと開きます

1 自分のアカウントを作る(作成の画面)

次の1から5を入れて、「アカウントを作成する」を押します。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

招待コード／初期管理者コード
16文字。発行から14日・1回限り

xgzHiQiTvFN5MWSR

1

ログインID
英数字。ログインのたびに入力します（他の人と重複できません。アカウント名・パスワードと同じ文字列は使えません）

yamada-suisho

2

アカウント名
画面に表示される名前。例：水処理担当・脱水機担当（同じ処理場で同じ名前は使えません）

水処理担当 2

3

パスワード
8文字以上

.....

4

パスワード（確認）
.....

☐ 入力内容を表示する

作成の前に、この場の約束をお読みください。**お読みいただくのはこの一度だけで**、以後は左の「この場について」からいつでも読めます。
[宣言文](#) / [利用規約](#) / [投稿ガイドライン](#)
☒ **上記を読み、同意します。**

同意した日時と、そのときの版（宣言文 2026-09-28 / 利用規約 2026-09-28 / 投稿ガイドライン 2026-09-28）を記録します。

5

アカウントを作成する

1 初期管理者コード:QRコードやメールのリンクから開いたときは入力済みです

2 ログインID:自分で決める英数字。ほかの人と同じものは使えません

3 アカウント名:担当の設備などで(例:中央監視担当)。本名・役職・経験年数は入れません

4 パスワード:8文字以上。SUIMOW運営にも教えません

5 この場の約束を読み、同意に印を付けて、一番下の「アカウントを作成する」を押します

アカウント名とパスワードは、ログインIDと同じ文字列にはできません。

1 自分のアカウントを作る(管理者機能を確認する)

作ったログインIDとパスワードでログインします。ログイン画面はここです。

<https://app.suimow.jp/login/> 押すと開きます

左のメニューの一番下に「管理者機能」があれば、あなたがこの処理場の最初の管理者です(スマートフォンでは、左上のメニューのボタンを押すと出てきます)。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)



1 「管理者機能」。管理者のアカウントにだけ出ます

2 管理者機能を開く

左のメニューの「管理者機能」を押します。招待コードの発行・名簿・枠は、すべてこの画面にあります。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

管理者機能 + 招待コードを発行する 1

管理者がするのは、次の3つだけです。どれも数分で済みます。投稿の中身には何の権限もありません。

- ・ **メンバーを招く**：新しく入る人に招待コードを発行して渡す
- ・ **名簿を確かめる**：4か月に1回、名簿を見て「名簿を確認する」を押す
- ・ **名簿を整える**：辞めた人を外す・パスワードを忘れた人に再設定コードを渡す

パスワードを忘れた人＝名簿の「パスワード再設定」で再設定コードを渡す（同じアカウントのまま）。辞めた・担当が替わった人＝「名簿から外す」＋新しい人に招待コード（前の人の投稿は前の人のもの）。

[管理者説明書を開く](#) 2 (PDF。紙で渡したものと同じ内容です。印刷もできます)

1 「+ 招待コードを発行する」(9ページ)

2 この説明書を画面から開けます(印刷もできます)

3 招待コードを発行して、渡す

「+ 招待コードを発行する」を押すと、招待コードとQRコードが出ます。渡す相手が隣にいるときは、QRコードを相手のスマートフォンで読んでもらうのがいちばん早い方法です。

見本(デモ環境の画面。このコードとQRコードは読み取っても使えません)

The screenshot shows the SUIMOW registration interface. At the top, it says '招待コードを発行しました' (Invitation code issued) and explains that the code is not displayed again. Below this, the invitation code 'xgzHiQiTvFN5MWSR' is shown in a large box, with a dashed line and the number '1' pointing to it. Underneath the code are three buttons: 'コードをコピーする' (Copy code), 'リンクをコピーする' (Copy link), and '印刷する' (Print). Below the buttons, it says 'コード入りのリンク（開くとコードが入力された状態でアカウント作成のページが開きます）:' (Link with code (opening it opens the account creation page with the code entered)). The registration URL 'http://127.0.0.1:8775/register/#code=xgzHiQiTvFN5MWSR' is shown in a box, with a dashed line and the number '2' pointing to it. Below the URL is a QR code, with a dashed line and the number '3' pointing to it. To the right of the QR code, there is text explaining that the QR code can be scanned with a smartphone camera for the fastest registration, and that the account created will be linked to the same ID and password as the PC account.

- 1 招待コード(16文字)。口頭やメモで伝えるときは、これを渡します
- 2 コード入りのリンク。社内のメールやチャットで渡すときは、「リンクをコピーする」で貼ります
- 3 相手のスマートフォンで読んでもらうQRコード。「印刷する」で刷るカードにも入ります

- コードが出るのは、この画面の一度だけです。閉じたら、新しく発行してください
- 発行から14日のあいだに1回だけ使えます
- 発行すると、処理場のメンバー全員に「招待コードが発行されました」とお知らせが出ます。管理者を監視するものではありません

4 名簿を確認する

4か月に1回、名簿を見て「名簿を確認する」を押してください。見慣れないアカウント名がないかを見るだけです。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

名簿確認

前回の確認：2026/10/09・次の期限：2027/02/08（周期は4か月に1回）。期限が近づくとこの画面の上部でお知らせします。
見慣れないアカウント名がないか確認してください

アカウント名	登録日		
水処理担当 管理者	2026/10/09		
脱水機担当	2026/10/09	パスワード再設定	名簿から外す
水質担当	2026/10/09	パスワード再設定	名簿から外す
電気担当	2026/10/09	パスワード再設定	名簿から外す

✓ 名簿を確認する

最終ログイン日は表示しません（同僚の利用状況を監視する道具にしないため）

1 「パスワード再設定」:パスワードを忘れた人に、再設定コードを発行します(11ページ)

2 「名簿から外す」:辞めた人など(12ページ)

3 「名簿を確認する」:4か月ごとに押します

- 期限の14日前から、この画面の上にお知らせが出ます。期限を過ぎると、新しい招待コードが発行できなくなります（今いるメンバーは、そのまま使えます）。名簿を確認すれば元に戻ります
- 最終ログイン日は表示しません。同僚の利用状況を見張る道具にしないためです

5 パスワードを忘れた人がいるとき

名簿から外して作り直さないでください。作り直すと、その人は自分の過去の投稿を直せなくなり、同じアカウント名も使えなくなります。名簿のその人の行の「パスワード再設定」を押し、確認が出たら「OK」を押すと、その人のための再設定コードが出ます。

見本(デモ環境の画面。このコードとQRコードは読み取っても使えません)

パスワードの再設定コードを発行しました（脱水機担当 さん用）
この画面を閉じると、コードは二度と表示できません

RY4pPKTE55zzgQ2V

コードをコピーする

リンクをコピーする

印刷する

コード入りのリンク（開くとコードが入力された状態で「パスワードの再設定」のページが開きます）：

<http://127.0.0.1:8775/saisettei/#code=RY4pPKTE55zzgQ2V>



本人が隣にいるときは、このQRをスマホのカメラで読んでもらうのが最速です。コード入力済みの再設定ページが開きます。

本人に直接渡してください。有効期限は発行から24時間・1回限りです。渡された方は、ログイン画面の「パスワードを忘れた方」から新しいパスワードを決めます（ログインIDを忘れていれば決め直せます）。**アカウント・アカウント名・これまでの投稿はそのままです。**発行は機場の全員に通知されます（誰あてかは出ません）。

1 パスワードの再設定コード(16文字)。誰のためのコードかが見出しに出ます

2 コード入りのリンク。本人がそばにいないときは、上の「リンクをコピーする」を押し、メールやチャットに貼って本人に送ります。開くと、設定し直す画面がコード入力済みで開きます

3 本人のスマートフォンで読んでもらうQRコード(本人がそばにいるとき)

- 本人に直接渡してください。発行から24時間のあいだに1回だけ使えます。新しく発行すると、前のコードは使えなくなります
- 本人はログイン画面の「パスワードを忘れた方 パスワードを設定し直す」から、新しいパスワードを決めます(ログインIDを忘れていれば決め直せます)。アカウント・投稿はそのままです
- 自分あてには発行できません。管理者が自分1人で、自分が忘れたときは、SUIMOW運営にご連絡ください

6 名簿から外す

名簿から外すのは、基本的に、退職や異動で処理場を離れた人と、あまりにひどい投稿を続ける人だけです。初歩的な質問をしたからといって、処理場全体が恥ずかしい思いをする、ということはありません。どの処理場も同じところをつまずいてきたので、その質問は、そのまま次の誰かの助けになります。

外す必要があるのは、処理場を離れた人が、処理場の記録やほかの処理場の投稿を読み続けられる状態を残さないためです。SUIMOWIは、契約している会社の、その処理場の維持管理に従事する人だけが使える場です。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

名簿確認

前回の確認：2026/10/09・次の期限：2027/02/08（周期は4か月に1回）。期限が近づくとこの画面の上部でお知らせします。
見慣れないアカウント名がないか確認してください

アカウント名	登録日		
水処理担当 管理者	2026/10/09		
脱水機担当	2026/10/09	<button>パスワード再設定</button>	<button>名簿から外す</button>
水質担当	2026/10/09	<button>パスワード再設定</button>	<button>名簿から外す</button>
電気担当	2026/10/09	<button>パスワード再設定</button>	<button>名簿から外す</button>

✓ 名簿を確認する

最終ログイン日は表示しません（同僚の利用状況を監視する道具にしないため）

1

1 「名簿から外す」を押します

- 外された人は、すぐにログインできなくなります。外されたことは、システムから本人には届きません。本人には口頭でお伝えください
- 処理場のメンバーには「アカウントが1件、名簿から外されました」とお知らせが出ます（誰かは出ません）
- その人が書いた投稿・返信・チャットは、処理場の記録として残ります。その人のログインIDとアカウント名は、ほかの人は使えません
- 外した人を元に戻すことはできません。同じ人が戻るときは、新しい招待コードで新しいアカウントを作ります（前の投稿は、新しいアカウントからは直せません）

7 アカウントの枠

契約ごとに、作れるアカウントの数(枠)が決まっています。まだ使われていない招待コードも、枠を1つ使います(再設定コードは使いません)。足りなくなったら、「追加を申請する(無料)」から申請してください。枠を増やしても、料金は変わりません。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

招待コードの発行

枠の使用状況：4 / 10 (有効なアカウント4件＋未使用の招待コード0件)

招待コードを発行できる相手は、この機場の維持管理業務に従事する自社の従業員だけです（メーカー・自治体など社外の方には、いかなる場合も発行できません——利用規約第5条3項）。発行は機場の全員に通知されます。発行は右上の「+ 招待コードを発行する」から。

枠が足りないとき

拡大は無料です。人数で料金は変わりません——承認制は、部外者を入れないための仕組みです

追加したい人数

1

理由

任意

例：新任2名の配属

追加を申請する(無料)

●----- 1

----- 2

1 枠の使用状況(有効なアカウントと、まだ使われていない招待コードの数)

2 「追加を申請する(無料)」。SUIMOW運営が確認します

13 / 20

メンバーへのお願い 処理場の記録

基礎情報・設備台帳・災害への備えの3つは、**管理者の役割ではありません**。メンバーで適当に割り振ってください。全部を埋める必要ありません。分かるところからで構いません。左のメニューの「残す」にあります。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

残す 自機場の記録	
📄 自機場の投稿	
📋 自機場の基礎情報	● --- 1
🔑 設備台帳	● --- 2
🛡️ 災害への備え	● --- 3

1 自機場の基礎情報:処理方式・日最大処理能力・放流先・ひとことなど(15ページ)

2 設備台帳:大ブロック、中ブロック、負荷・センサの3段(16～19ページ)

3 災害への備え:浸水への備えと雨の日の排水

設備台帳は、大ブロックと中ブロックまで入れていただくと助かります。この2段は、候補に印を付けるだけなので、短い時間で済みます。中ブロックまでであると、同じ設備を持つ処理場の質問が、質問の一覧の上に出るようになります。ほかの処理場のページでは、その処理場の設備台帳が見られ、同じ設備があれば「チャットで連絡する」から連絡できます。負荷・センサまで書くのは、ぼちぼちで構いません。

メンバーへのお願い 基礎情報

左のメニューの「自機場の基礎情報」を開き、右上の「編集する」から入れます。処理方式と日最大処理能力は、機場検索で「同じ処理方式」「同じ規模」の処理場を探す手がかりになります。「ひとこと(いま困っていること・処理場の特徴)」は、機場検索のカードに出ます。同じ悩みの処理場と話したいときに、ここに書いておきます。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

◀ 自機場の基礎情報へ

🏠 自機場の基礎情報の編集

中央浄化センター (デモ)

機場名・所在・発注者(機場マスタ)はSUIMOW運営が管理しているため、ここでは編集できません。変更が必要なときはSUIMOW運営へ。

処理の基本

処理方式

標準活性汚泥法

下水道の方式

災害への備えの「雨の日の排水」で、雨天時の切替の欄を出すかどうかに使います

日最大処理能力

12000 $\text{m}^3/\text{日}$

放流先の河川

水見川

1

2

1 処理方式

2 日最大処理能力

処理場名・所在地・発注者は、SUIMOW運営が管理しています(変更はSUIMOW運営へ)。

メンバーへのお願い 設備台帳の階層

設備台帳は、大ブロック、中ブロック、負荷・センサ の3つの階層でできています。例＝「水処理設備」最終沈殿池設備」返送汚泥引抜ポンプ」。最初から候補が入っているので、この処理場にある物に印を付けるだけで進みます。候補に無い物は、名前を書けば足せます。

階層	何か	最初から入っている候補
大ブロック	処理場の大きなまとまり	8つ＝中央監視制御設備・受変電設備・非常用自家発電設備・揚水設備・水処理設備・汚泥処理設備・用水設備・脱臭・建築付帯
中ブロック	大ブロックの中の設備のまとまり	41＝例：水処理設備の中は、最初沈殿池設備・生物処理設備（標準活性汚泥法・OD法など）・送風設備・最終沈殿池設備・消毒設備…
負荷・センサ	中ブロックの中の機器と計器	負荷186・センサの候補も＝例：最終沈殿池設備の中は、汚泥かき寄せ機・返送汚泥引抜ポンプ・余剰汚泥引抜ポンプ…

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

▼ この機場の構成 負荷14・センサ3 ▼ 1. 中央監視制御設備 1-1. 監視設備 負荷2・センサ0 ▼ 2. 受変電設備 2-1. 高圧受電設備 負荷2・センサ0	1. 中央監視制御設備 ●----- 1			
	1-1. 監視設備 登録中 ●----- 2			
	負荷	機器種別	メーカー	系統×台数
	中央監視装置	●-- 監視装置-----	メーカーA (デモ)	1系統 × 1台
	監視端末	端末	メーカーA (デモ)	1系統 × 2台

1 大ブロック

2 中ブロック

3 負荷

メンバーへのお願い 設備台帳の1段目(大ブロック)

左のメニューの「設備台帳」を開き、右上の「入力を始める」を押します(押すまでは見るだけで、印を付けられません)。1段目は、この処理場にある大ブロックに印を付けて「保存する」だけです。数分で済みます。済んだら、一番下の「この機場にある大ブロックは以上です」を押して、2段目へ進みます。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

設備台帳 中央浄化センター (デモ)

入力中 入力を終える 登録済みの設備構成を確認する >

① 大ブロックを選ぶ ② 中ブロックを選ぶ ③ 負荷・センサを登録する

いま編集できるのはあなただけです。済んだ段は、押すと戻れます

この機場にある大ブロック

5件。上が機場の順 (水の流れの順が既定)。手順=①この機場にある物に印 → ②「保存する」(番号が付き、▲▼が出ます) → ③▲▼で並べ替え (押すたびに保存されます) → ④済んだら一番下の「この機場にある大ブロックは以上です」

順	大ブロック	この機場に	中ブロック	並び
1	中央監視制御設備	☒	1件	▲ ▼
2	受変電設備	☒	1件	▲ ▼
3	揚水設備	☒	2件	▲ ▼

1 3つの段。済んだ段は、押すと戻れます

2 この処理場にある大ブロックに印を付けて「保存する」

台帳は1人ずつ入力します(入力中は、ほかの人は見るだけになります)。

メンバーへのお願い 設備台帳の2段目(中ブロック)

2段目は、大ブロックごとに、ある中ブロックに印を付けて「保存する」だけです。上のタブで大ブロックを切り替えます。全部済んだら、一番下の「中ブロックは以上です」を押します。ここまで入れていただけると助かります。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

設備台帳 中央浄化センター (デモ)

入力中 入力を終える 登録済みの設備構成を確認する

① 大ブロックを選ぶ ② 中ブロックを選ぶ ③ 負荷・センサを登録する

1. 中央監視制御設備 1 2. 受変電設備 1 3. 揚水設備 2 4. 水処理設備 5 5. 汚泥処理設備 1

いま編集できるのはあなただけです。済んだ段は、押すと戻れます

1. 中央監視制御設備 の中ブロック

1件。上が機場の順。手順＝①この機場にある物に印 → ②「保存する」(番号が付き、▲▼が出ます) → ③▲▼で並べ替え(押すたびに保存されます) → ④上のタブで次の大ブロックへ → ⑤全部済んだら一番下の「中ブロックは以上です」

順	中ブロック	この機場に	負荷・センサ	並び
1	監視設備	☒	2件	▲▼
—	制御設備	☐	—	
—	遠隔監視制御設備	☐	—	
—	伝送設備	☐	—	
—	ネットワーク設備	☐	—	
—	通信規格	☐	—	
—	一覧にない中ブロック	名前を書いて保存すると加わります		

保存する

- 1 2段目
- 2 大ブロックを切り替えるタブ
- 3 ある中ブロックに印
- 4 「保存する」

メンバーへのお願い 設備台帳の3段目(負荷・センサ)

3段目は、中ブロックごとに、機器(負荷)と計器(センサ)を1件ずつ足します。名称は候補から選ぶか、自由に入力できます。機器種別・メーカー・系統・台数も入力されます。ここは、ぼちぼちで構いません。分かる所から、少しずつで大丈夫です。

見本(デモ環境の画面。処理場名・会社名は架空)

設備台帳 中央浄化センター (デモ) ・中ブロック 0 / 10 完了

入力中 入力を終える 登録済みの設備構成を確認する >

① 大ブロックを選ぶ ② 中ブロックを選ぶ ③ 負荷・センサを登録する

1. 中央監視制御設備 0/1 2. 受変電設備 0/1 3. 揚水設備 0/2 4. 水処理設備 0/5
5. 汚泥処理設備 0/1
1-1. 監視設備 2

いま編集できるのはあなただけです。済んだ段は、押すと戻れます

中央監視制御設備・監視設備
目安 2/4種類 (目安です。多くても少なくても完了できます)

負荷
2件

中央監視装置 監視装置 メーカーA (デモ) 1系統×1台

名称 機器種別 メーカー
中央監視装置 監視装置 メーカーA (系統 1 台数 1 保存する

監視端末 端末 メーカーA (デモ) 1系統×2台

名称 機器種別 メーカー
監視端末 端末 メーカーA (系統 1 台数 2 保存する

負荷を足す

名称 機器種別 メーカー
候補+自由記述 ▼ 系統 1 台数 1

+ 追加する

この中ブロックの典型的な負荷 (4種類) : サーバ盤 (その他) ・中央監視装置 (IF装置) (計装機器) ・監視端末 (その他) ・大型表示装置 (その他)

1 3段目

2 名称:候補から選ぶか、自由に入力します

3 「+ 追加する」

入力終了の中ブロックは、一番下の「この中ブロックの登録を完了する」を押すと、次の中ブロックが開きます(見出しの「中ブロック 〇 / 〇 完了」が進みます)。押さなくても入れた分は残ります。メーカー名は書けますが、型番の細部や設備の弱点は書きません。切り上げるときは、右上の「入力を終える」を押します(ほかの人が入力できるようになります)。

困ったとき

こんなとき	どうするか
パスワードを忘れた人がいる	名簿の「パスワード再設定」で再設定コードを発行します(11ページ)。作り直しません
管理者を交代したい・管理者が辞める	管理者が別の人を管理者にする機能はありません。SUIMOW運営にご連絡ください。今のメンバーの中から、新しい管理者を指定します
管理者が誰もいなくなった	同じく、SUIMOW運営にご連絡ください(管理者でない方からの連絡で構いません)。今のメンバーの中から、管理者を指定し直します
管理者が自分1人で、パスワードを忘れた	SUIMOW運営にご連絡ください。本人の確認のあと、会社の窓口のメールアドレスへ再設定コードをお送りします
名簿に見慣れないアカウントがある	名簿から外してから、SUIMOW運営にご連絡ください
使い方の相談・不具合	左のメニューの「要望」にある「SUIMOW運営への連絡」へ。SUIMOW運営だけに届き、ほかの処理場には見えません。機能のご要望は「要望」へ(全処理場に公開されます)
お問い合わせ:info@suimow.jp	